

きらり 通信

平成27年10月14日(水)発行 第22号

福島県立須賀川養護学校

tel: 0248-76-2511 fax: 0248-72-4729

ホームページ <http://www.sukagawa-sh.fks.ed.jp>

センター的機能の有効活用を

須賀川養護学校教頭 大槻 孝昭

今年5月に文部科学省から「長期入院児童生徒の教育支援に関する実態調査」の結果が公表されました。この調査は、医療の進歩等による入院期間の短期化や、短期間で入退院を繰り返す者、退院後も引き続き治療や生活規制が必要なために学校への通学が困難な者への対応など、入院等をして治療を受けている児童生徒等を取り巻く環境が大きく変化している状況を踏まえて、全国の国公私立の小・中学校、高等学校、特別支援学校を対象に実施されたものです。

それによると、平成25年度中に、病気やけがによる入院により転学等をした児童生徒(延べ約4,700人)や長期入院(年間延べ30日以上、延べ約6,300人)した児童生徒が在籍する学校は、全学校の1割前後を占めています。また、長期入院した児童生徒については、その約4割に当たる2,520人には在籍校による学習指導が行われていない現状が明らかになりました。

こうした結果を踏まえ、どの学校においても病気やけがによる転学や長期入院に対応する必要がある可能性があること、また、域内の長期入院児童生徒を含む病気療養児への教育環境の向上のためには特別支援学校(病弱)のセンター的機能の活用が有効であることに留意して、適切な対応を行うよう求めています。

本校の地域支援センター「きらり」は、心身に病気を抱える児童生徒はもとより、特別支援教育に関する幅広い情報の提供や相談支援の窓口としての役割を担っております。詳しくはホームページやリーフレットを是非ご覧ください。



ICT機器の活用について

ICTとは?・・・Information and Communication Technology(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)の略です。ほぼ同じ意味を表す言葉にIT(コンピュータやインターネット技術の総称)があります。具体的には、パソコンはもちろんのこと、タブレット・電子黒板・実物投影機・DVD 動画・プレゼンテーションソフト(Power Point)などを活用することです。

ICT活用として、大きく3つの支援があります

○コミュニケーション支援

ビックマックなどに代表される音声出力を持つコミュニケーション支援機器



TV
会議
など



○活動を行うための支援

タイムエイド(時間の始まりや終わり、時間の長さを視覚的に理解できる)

スイッチ など



○学習をよりよく進めるための支援

電子黒板
実物投影機 など



ICT活用のポイント

- ・社会参加と自立を見据えて
- ・コミュニケーションの支援
- ・学びの楽しさを知ること



ICT機器は、とても魅力的です。しかし、なぜ、使用するのか?のポイントを押さえて使用することが大切です。

- ・これが無いと何ができないのか? ・これがあると何が出来るのか?
- ・別の方法ではできないのか?

※ まず、機器ありきではなく、目的を明確にした使用が大切です!!

(文責: 渡邊)



楽しい活動に精一杯取り組み、苦手なことを乗り越える!!



～ 中学部宿泊学習の様子から ～

中学部では、9月10日(木)～11日(金)に郡山自然の家で宿泊学習を実施し、自然体験を中心とした活動に取り組んできました。1日目は、あいにくの雨でしたが、室内でのチーム対抗ゲーム、キャンドルファイヤー、雨のあがった2日目には、ハイキング、自然の素材を活用したうちわ作りなどを行いました。

宿泊学習は、生徒たちにとっては、目的がはっきりしているのだからわかりやすく、何より普段の生活では経験できない魅力的な活動が豊富にあるので、とても楽しい活動です。楽しい一方、「はじめての活動なのでドキドキ」「みんなと合わせなければならない」「集団活動は苦手」など、生徒それぞれにいろいろな不安もあったはずですが、それでも生徒たちは、目的意識をもち、何よりも活動を楽しみたいものとするために、不安なことや苦手なことを自ら乗り越えようと努力していました。

社会生活を送っていく上では不安なことや苦手なことを乗り越える力が重要になりますが、目的や楽しみがあるからこそ乗り越えることができるのだらうと思います。行事はもちろん日々の授業の中でも、目的をわかりやすく示したり楽しさや達成感を感じられる活動を取り入れたりすることが大切になると考えています。(文責 齋藤)



▲チーム対抗ゲーム。友達と手をつなぎ、フラフープを1周させます。



▲キャンドルファイヤー。じゃんけんをしながら「ジェンカ」を楽しみました。



▲2日目には、雨が上がり、みんなまでハイキング。



▲ハイキングでは、キノコ岩をめざしました。

☆きらりちゃん日記☆

1. 1

2. 2

3. 3

4. 4

同じことでも言い方によって相手の気持ちは変わります。「やらされてる」と感じさせない、相手の意欲を高める言葉の工夫も大切になりますね。(大女)

本の紹介

読書の秋にぜひ読んでいただきたい本を紹介します。(文責：笹山)

「みんなの学校」が教えてくれたこと

ドキュメンタリー映画「みんなの学校」の校長先生が書かれた本です。1割の児童が特別な支援を必要とする小学校で、全ての子どもたちに全力で関わり、不登校ゼロを実現。様々な学びの中から自分の居場所を見つけながら成長していく児童の姿が描かれています。

映画もおすすめです。ぜひ！！



お仕事がんばります①～③

小さい頃から目が離せなかった重度の自閉症をもつ徹之さん。定時制高校を経て川崎市職員(一般枠)に採用され、地域の中で生き生きと働くまでの40年間の子育てが書かれています。親子で地域へ飛び出し、協力者を増やしていくお母さんのエネルギーがすごい!「自己選択・自己決定」の力を育てる大切さがわかります。



人間関係スキルアップ・ワークシート

不登校経験のある生徒のためのチャレンジスクールでの実践をまとめた本です。人間関係能力とストレスを乗り越えるコツを身につけさせるワークシート。これまでなんとなく身につけてきた力を、意図的に学んでもらい、しなやかな、強い(つよい)心に育てることを目標として取り組まれてきた実践がたくさん詰まっています。

